

広報 『向こう三軒両隣』

元気で楽しく明るい街づくり



よろしく～

連日残暑が続いておりますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

日ごろは自治活動及び福祉活動に格別なご尽力を賜りありがとうございます。

「令和8年熊本地震」から1か月、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、下米田地区では元気な高齢者がふれあえるサロンや自主サークル、地域カフェなどが開催されています。一方で孤立する高齢者も増えており、そうした高齢者を見守るために『地域見守り会議』を開催しています。しかしながら下米田支部社協の活動実態はあまり知られていません。今後、広報を通じて実態を知っていただき活動の輪を子供から高齢者まで広げ下米田を住みやすい街にしようと思います。今回の熊本地震でもご近所で安否確認が自然と行われ助けられた命も多くあります。誰もがお互いに気遣い助け合える地域づくりを目指していく『向こう三軒両隣』こそ地域を救う大きな力だと思います。この広報を通じて下米田地区の活動を紹介してまいりますので、よろしくお願いいたします。

(下米田支部 支部長)

元気に活動されているサロンを紹介します
下米田には、3か所サロンがあります
今月号は今サロンを紹介します

楽しそう
だねえ～



わしらも参加し
てみようヨ



毎月 第2木曜日
場所:今公民館

今区のみなさん、楽しく元気に活動されています。

・社会福祉協議会 下米田支部（下米田支部社協）ってなあ～に？

・構成

支部社協は、地域の自治会、民生児童委員、福祉委員、各種団体等で構成されています。

・活動内容

- ・地域見守り会議
- ・一人暮らし高齢者への友愛訪問
- ・ふれあいいきいきサロン(活動支援)
- ・支部社協だより発行 など

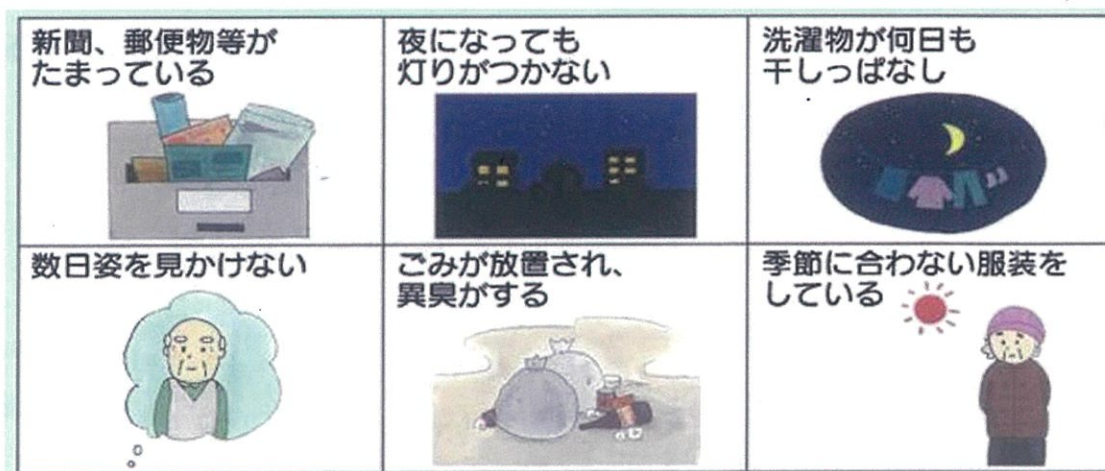
『地域見守り活動』とは、個々の見守り活動を結び、住民相互のつながりによって、定期的(計画的)に声をかけ・訪問などを行うなかで、その人が一人で悩んでいること、困っていることに気づき、その解決に向けて、みんなで考え、支え合う仕組みを作る一連の活動です

見守り活動は、**住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるような地域づくりを行うための重要な活動です。**

普段の生活の中で、『あいさつ』『声かけ』『生活の様子を気に掛ける』ことで、地域で暮らす住民が早い段階でちょっとした変化に気づき、必要な支援につなげていくことができます。

お互いに見守り、見守られる”**支え合い**”の活動に地域の誰もが少しずつ参加することで、多くの人を支えることができます。負担や不安を感じないような関係を築き、取り組みを進めています。

ちょっとした生活の様子の変化が見られた事例。



遠くから少し気に掛けることも見守りのひとつです・・・**さりげない見守り**

『向こう三軒両隣』で、つながり明るい地域の『輪』

この活動の『輪』がつながり広がれば地域全体が住みやすい地域になっていく活動です。
地域の皆さんに、活動をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。

次回発行内容：下米田地区内で開かれているサロンや地域カフェなどを順次紹介をしていきます。

皆さんの取り組み紹介も募集中です

・下米田支部社協事務局(下米田連絡所)

☎0574-25-2714

・高齢者の相談：東部長寿支援センター

☎0574-50-1777

・福祉に関する相談：社会福祉協議会

☎0574-28-6111